

大好きな、父さんへ

ラジオネーム：ダルメシアン

父さん、11月に天国に飛び立ち、パークゴルフを楽しみながら、大好きな「どら焼き」を食べていますか？私も知内から、関東に移り、20年ほどになりました。

まさか、とは思いましたが…最期には立ち会えなかったものの、霊安室と自宅に戻った時は、いい顔していましたね。一晩中、無言の父に話しながら、涙が止まりませんでした。父は昔からスポーツと仕事が好きすぎるくらいの人で、野球をやったり、定年後には友人からすすめられた「パークゴルフ」をはじめ、知内町内や道南の各地での大会で、優秀な成績を収め、景品を母に喜んで渡っていたようです。お酒が飲めなく、その代わりに、甘いものやラーメンを好んでいましたね。父に叱られたり、説教されたりしましたが、終わっちゃおうと忘れてしまったかのように、機嫌が悪くなり、一緒にローピーを嗜んでいました。父も自分も江差町出身の我が家は訳ありで、私が小さいころ

に生みの母と離婚、しばらくの間は父と兄弟のいない2人での生活でした。仕事から帰ってきて夕飯を作り、洗濯物をたたみ、2役も3役も母代わりとして、大変だったと思います。自分は思春期になり、父から「再婚したい」と切り出し、初めは自分も反対していましたが、これからのことを考え、渋々と首を縦に振りました。

父が亡くなるまでは、母と仲良く旅行や買い物に行って、老後を過ごしていました。12月15日は、父の72歳の誕生日。何を送ろうかな、と考えていた矢先に母からの電話で、はっと目が覚めました。私も持病を抱えて、いっとうなるかわかりませんが…父の分まで生き延び、なかなか親孝行ができてない母にもお返ししていきたいと思っています。仕事が離れられなく、知内に帰ることができませんが、いつまでも、元気で、天国から見守ってください。

何か悪くしていたら、天国出てきて、説教してくださいーいままで、ありがとうございますー

リクエスト曲（松山千春／人生の空から）

注：お父さんがお好きで、よくカラオケで歌っていた曲だそうです。